

# I 推計値の概要

# 1 農業総産出額及び生産農業所得（全国推計）

平成23年の農業総産出額は8兆2,463億円で、前年に比べ1.5%増加した。

これは、野菜、果実の産出額は価格の低下により減少したものの、米の産出額が価格の上昇により増加したことによる。

主要部門別に構成割合をみると、畜産計は2兆5,509億円で農業総産出額の30.9%を占めており、次いで、野菜が2兆1,343億円で同25.9%、米が1兆8,497億円で同22.4%を占めている。

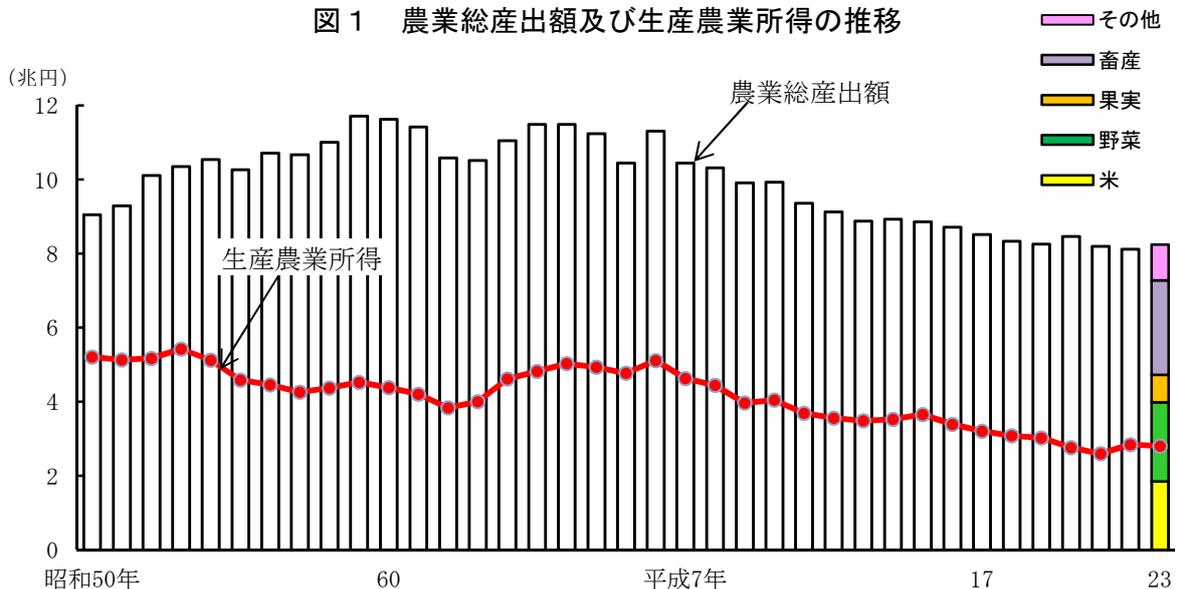
また、生産農業所得は2兆7,800億円で、前年に比べ2.1%減少した。

表 1 農業総産出額（平成23年）

区 分	産 出 額		対 前 年 増 減 率
	実 額	構 成 比	
	億円	%	%
農業総産出額	82,463	100.0	1.5
うち耕種計	56,394	68.4	2.3
うち米	18,497	22.4	19.2
野菜	21,343	25.9	△ 5.1
果実	7,430	9.0	△ 0.9
畜産計	25,509	30.9	△ 0.1
うち肉用牛	4,625	5.6	△ 0.3
乳用牛	7,506	9.1	△ 2.8
豚	5,359	6.5	1.3
鶏	7,530	9.1	2.4

注：乳用牛には生乳、鶏には鶏卵、ブロイラーを含む。

図 1 農業総産出額及び生産農業所得の推移



(1) 耕種部門

耕種部門の産出額は5兆6,394億円（農業総産出額に占める構成比68.4%）で、前年に比べ2.3%増加した。

ア 米の産出額は1兆8,497億円（同22.4%）で、前年に比べ19.2%増加した。

これは、価格が上昇したことによる。

イ 野菜の産出額は2兆1,343億円（同25.9%）で、前年に比べ5.1%減少した。

これは、価格が低下したことによる。

ウ 果実の産出額は7,430億円（同9.0%）で、前年に比べ0.9%減少した。

これは、価格が低下したことによる。

エ 花きの産出額は3,377億円（同4.1%）で、前年に比べ3.8%減少した。

(2) 畜産部門

畜産部門の産出額は2兆5,509億円（農業総産出額に占める構成比30.9%）で、前年に比べ0.1%減少した。

ア 肉用牛の産出額は4,625億円（同5.6%）で、前年に比べ0.3%減少した。

これは、生産量が減少したことによる。

イ 乳用牛の産出額は7,506億円（同9.1%）で、前年に比べ2.8%減少した。

これは、生乳の価格が上昇したものの、生産量が減少したことによる。

ウ 豚の産出額は5,359億円（同6.5%）で、前年に比べ1.3%増加した。

これは、価格が上昇したことによる。

エ 鶏の産出額は7,530億円（同9.1%）で、前年に比べ2.4%増加した。

これは、鶏卵の価格が上昇したことによる。

表2 農業総産出額

区分	平成22年		23		対前年 増減率
	実額	構成比	実額	構成比	
	億円	%	億円	%	%
農業総産出額	81,214	100.0	82,463	100.0	1.5
うち 耕種計	55,127	67.9	56,394	68.4	2.3
うち 米	15,517	19.1	18,497	22.4	19.2
麦類	469	0.6	370	0.4	△ 21.1
豆類	619	0.8	571	0.7	△ 7.8
いも類	2,071	2.6	2,045	2.5	△ 1.3
野菜	22,485	27.7	21,343	25.9	△ 5.1
果実	7,497	9.2	7,430	9.0	△ 0.9
花き	3,512	4.3	3,377	4.1	△ 3.8
工芸農作物	2,143	2.6	1,983	2.4	△ 7.5
畜産計	25,525	31.4	25,509	30.9	△ 0.1
うち 肉用牛	4,639	5.7	4,625	5.6	△ 0.3
乳用牛	7,725	9.5	7,506	9.1	△ 2.8
豚	5,291	6.5	5,359	6.5	1.3
鶏	7,352	9.1	7,530	9.1	2.4

注：乳用牛には生乳、鶏には鶏卵、ブロイラーを含む。

(3) 生産農業所得

生産農業所得は2兆7,800億円で、前年に比べ2.1%減少した。

表3 生産農業所得（全国）

年次	生産農業所得	
	実額	対前年 増減率
	億円	%
平成17年	32,030	△ 5.5
18	30,803	△ 3.8
19	30,207	△ 1.9
20	27,604	△ 8.6
21	25,946	△ 6.0
22	28,395	9.4
23	27,800	△ 2.1

## 2 農業産出額及び生産農業所得（都道府県別推計）

(1) 都道府県別の農業産出額は、北海道が1兆137億円で最も多く、次いで茨城県が4,097億円、鹿児島県が4,069億円、千葉県が4,009億円、熊本県が3,113億円の順となっている。

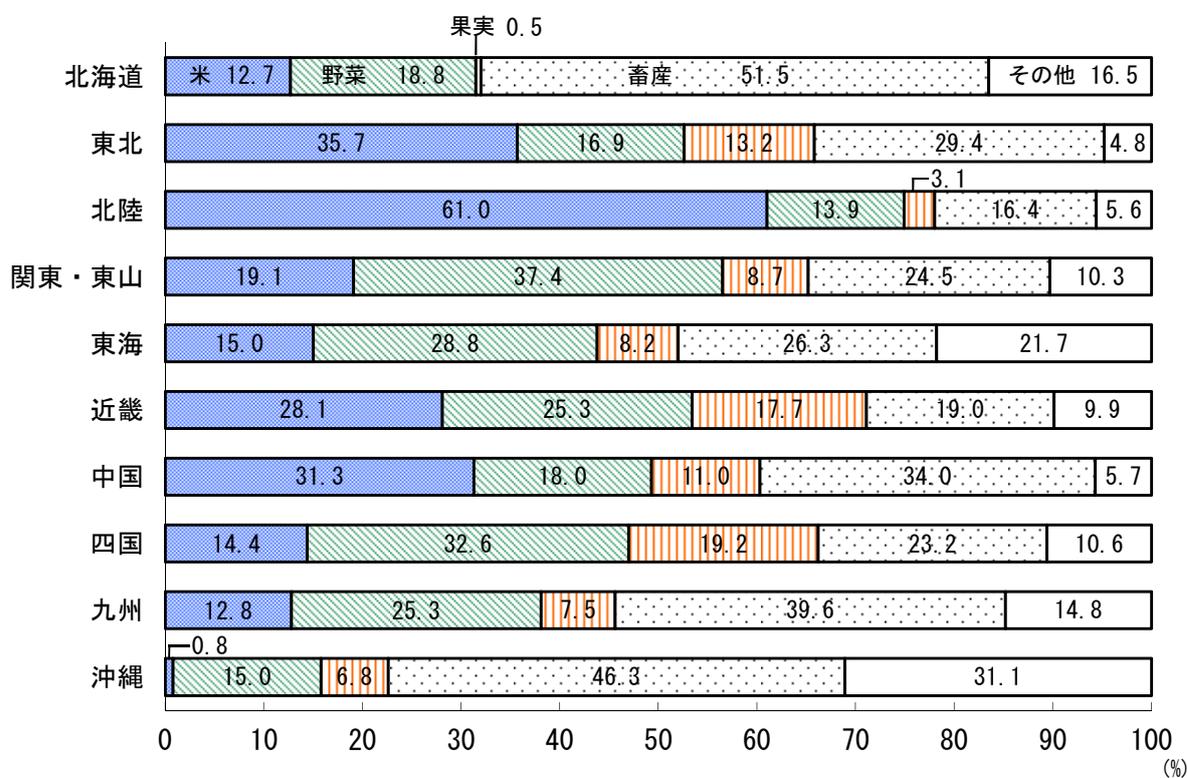
表4 農業産出額上位5都道府県

単位：億円

順位	平成22年		23	
	都道府県	産出額	都道府県	産出額
1	北海道	9,946	北海道	10,137
2	茨城県	4,306	茨城県	4,097
3	千葉県	4,048	鹿児島県	4,069
4	鹿児島県	4,011	千葉県	4,009
5	熊本県	3,071	熊本県	3,113

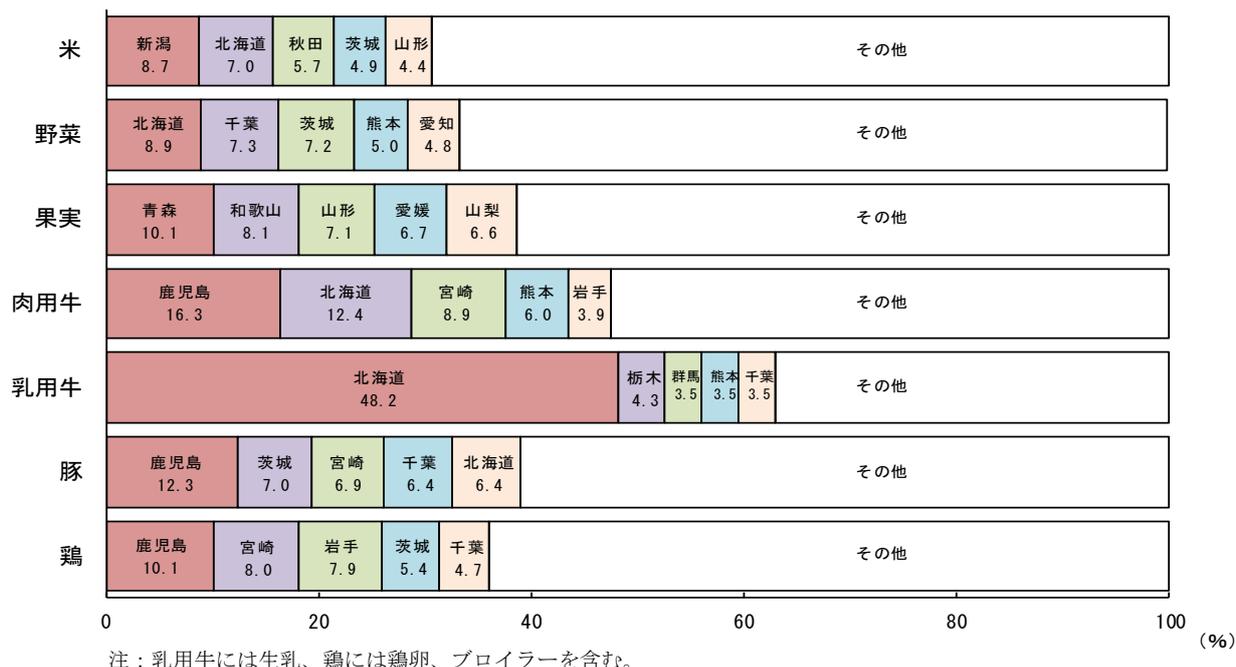
(2) 全国農業地域別にみると、北陸は米、関東・東山、東海、近畿及び四国は野菜、北海道、東北、中国、九州及び沖縄は畜産が、それぞれ多くなっている。

図2 全国農業地域における農業産出額の主要部門別構成比



- (3) 主要部門について農業産出額が最も多い都道府県をみると、米は新潟県で1,604億円（部門の都道府県の合計に占める割合は8.7%）、野菜は北海道で1,903億円（同8.9%）、果実は青森県で751億円（同10.1%）、肉用牛は鹿児島県で820億円（同16.3%）、乳用牛は北海道で3,638億円（同48.2%）、豚は鹿児島県で666億円（同12.3%）、鶏は鹿児島県で791億円（同10.1%）となっている。

図3 主要部門における農業産出額の都道府県の構成比



- (4) 生産農業所得について都道府県をみると、北海道が3,507億円で最も多く、次いで茨城県が1,417億円、千葉県が1,254億円、新潟県が1,081億円、熊本県が1,064億円の順となっている。

表5 生産農業所得上位5都道府県

単位：億円

順位	平成22年		23	
	都道府県	生産農業所得	都道府県	生産農業所得
1	北海道	3,612	北海道	3,507
2	茨城県	1,716	茨城県	1,417
3	千葉県	1,258	千葉県	1,254
4	新潟県	1,097	新潟県	1,081
5	熊本県	1,080	熊本県	1,064